

座長各位

記入用紙 (D-、DS-用)

情報・システムソサイエティ学術奨励賞選定委員会

学術奨励賞受賞候補者推薦の講演評点のお願い

情報・システムソサイエティでは、学術奨励賞受賞候補者推薦の選定に座長の評点を参考データとすることを、2007 総合大会から実施しております。ご協力をお願い申し上げます。

下記の注1を対象に、講演番号・講演者氏名・評点をご記入下さい。

受賞候補者推薦の講演内容に関して、発表テーマの新規性、重要性、技術的信頼性、および発表態度を総合判断して以下の基準で採点をお願いします。

- 5：極めて優れている。(学術奨励賞にあたいする、対象者の5%程度)
- 4：優れている。(対象者の10%程度)
- 3：比較的優れている。(対象者の30%程度)
- 2：普通である。(対象者の40%程度)
- 1：今後に期待する。(対象者の15%程度)

評点後は、[gakuju@ieice.org](mailto:gakuju@ieice.org) 宛に送付して下さい。

部門 D- \_\_\_\_\_ DS- \_\_\_\_\_

講演日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

座長名 (サイン願います) \_\_\_\_\_ (所属 \_\_\_\_\_ )

座長評点表 (注1)

(年齢が不明の場合は空欄)

講演番号	講演者氏名 (所属)	年齢	評点 (1~5)	備考 (特にあればコメント記入願います)

- 注1)** 学術奨励賞対象者は以下の条件に全て該当する講演者です。(選奨規程第24条抜粋)
- イ. 当該大会の開催年の12月31日において33歳の誕生日を迎えていない者であること。
  - ロ. 大会参加申込の際、講演者として登録かつ講演を行った者であること。(代講は対象外となる)  
但し、災害等により大会が開催されず講演が行えなかった場合は、学術奨励賞委員会及び選奨委員会の合議により選定対象とすることができる。
  - ハ. 本奨励賞を受けたことのない者であること。